

## 令和6年度（2024年度）学校版環境ISOへの取組

&lt; 学校名：高森町立高森東学園義務教育学校 &gt;

## 2 取組の概要報告

## (1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<p>○高森東学園伝統の4つの「せ」をもとに、今年度も児童生徒・職員ともに、日常生活の中で、意識して取り組むようにした。</p>
行動		<p>〈Sブロック（1年生～4年生）の取組〉</p> <p>○（系統的な学習の取組 4年生）</p> <p>毎年4年生は社会科の学習の中で未来館を見学し学習に取り組んでいる。児童から、「家に帰って、ペットボトルのラベルを外して捨てるように家の人に言います」との発言も聞かれた。</p> <p>また、本校独自の『草原学習』にも取り組み、地域の方から、生き物や自然に関することに関して体験を通して学習している。熱心に話を聞いたり、虫などを観察したりする様子が見られた。</p> <p>○（本校独自の活動 緑の少年団）</p> <p>本校では、自然や環境を大事にする活動である緑の少年団が、長年引き継がれてきている。地域の方々との協力を得て、毎年一人一鉢の花植えに取り組んでいる。また、今年は、百日紅の木が寄贈され、緑の少年団が校庭に植樹した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>〈M（5年生～中学1年生）・Lブロック（中学2・3年生）の取組〉</p> <p>○Mブロックでは、今年度3学年合同の係活動に取り組んで</p>



いる。その中の一つの「smile flower 係」では、子どもたちの自主的な活動で、花壇の花植えやゴーヤのエコカーテンに取り組んだ。

○夏に実施している廃品回収では、今年も地域、保護者の方の協力のもと、多くの廃品を回収することができた。児童生徒も保護者と一緒に関心しながら活動する姿が見られた。

○年に2回の除草作業では、グラウンド1面に生えていた草を児童生徒で役割分担をして、見違えるほどの草を抜く様子が見られた。達成感を味わう感想も聞かれた。



## 記録

## 環境ISO振り返りアンケート

2024年 7月  
いつもの自分の生活をふりかえり、もの・水・電気をたいせつにしましょう  
7月19日までに、ご回答ください

tas-mayumi@tk-edu.net アカウントを切り替える

共有なし

コップいっぱいの水ではみがきをする

- ☐ よくできた  
☐ できた  
☐ あまりできなかった  
☐ できなかった

せっけんで手をあらうときは、水をどめる

- ☐ よくできた  
☐ できた  
☐ あまりできなかった  
☐ できなかった

きょうしつを出るときはでんきをけす

- ☐ よくできた  
☐ できた  
☐ あまりできなかった  
☐ できなかった

かえるときは、でんしこくぼんのコードをぬく

- ☐ よくできた  
☐ できた  
☐ あまりできなかった  
☐ できなかった

バケツ1ばいの水でそうじをする

- ☐ よくできた  
☐ できた  
☐ あまりできなかった  
☐ できなかった

## ISOアンケート M・Lブロック 2回目

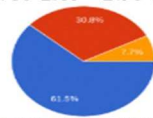
実施 今年度7月

- よくできた  
● できた  
● あまりできなかった  
● できなかった

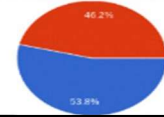
コップ1杯の水で歯磨きをする



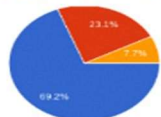
石鹸で手を洗うときは水を止める



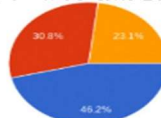
教室を出るときは電気を消す



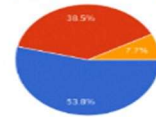
帰るときは電子黒板のコードを抜く



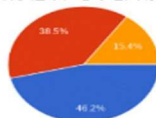
バケツ1杯の水で掃除をする



エアコンの使い方に気をつける



3Rに取り組み、ものを大切にする



★93%の人が、夏場のエアコンの使い方は良かったと答えていたの  
で、冬場のエアコンの使い方も気をつけましょう。

環境保健委員会

	<p>○委員会で、それぞれのブロックで宣言項目がどれだけ達成できているのか、アンケートを実施した。「教室を出るときに電気を消す」の項目については、M・Lブロックの100%の児童生徒が「できた」と答えている。一方で、節水に関する項目について、「あまりできなかった」の回答が多いことがわかった。</p>
見直し	<p>○アンケートを実施したことで、児童生徒自らの意識や行動の振り返りができた。またアンケートの結果から、委員会より冬場に向けたメッセージを投げかけることができた。</p>

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○これまでの節水・節電の取組が児童生徒に根付いてきたこともあり、空き教室の消灯など自分たちで声をかけながら行う姿が見られた。</p> <p>○会議等、ほぼペーパーレスで取り組んでいる。</p> <p>本校に異動してきた職員からもこの取組に驚きが見られたが、このことで廃棄する紙の量の減少にもつながっている。</p>	<p>○昨年度同様、意識して取り組む児童生徒もいれば、気づかない児童生徒もいるため、一人一人の意識を高める活動を来年度取り組んでいく必要がある。</p> <p>○児童生徒の減少から、環境だけでなく他の委員会も兼ねているため、環境に集中した取組が難しく、1年間継続した取組の実践に課題がある。</p> <p>○昨年度まで実施していた電気代での数値目標については、比較が難しくなったため、他の目標設定を児童生徒と立てる必要がある。</p>